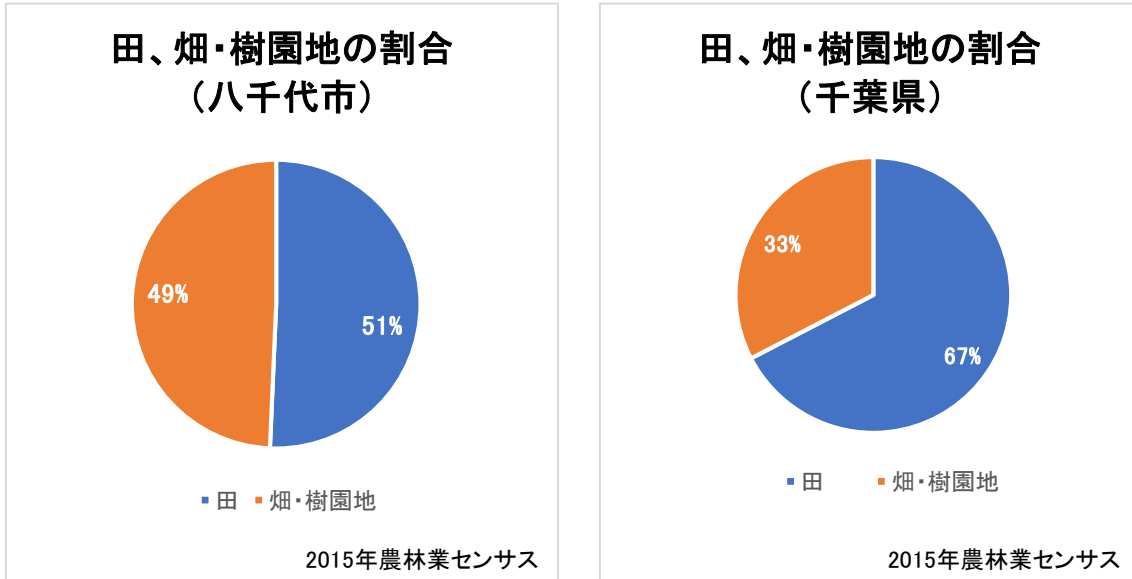


統計データの整理

1 農地

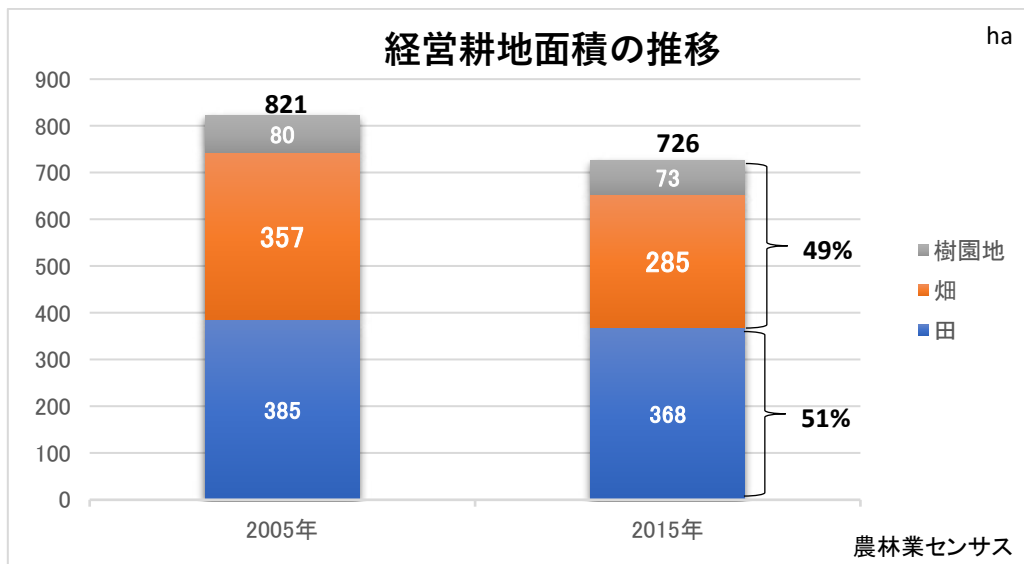
① 田、畑・樹園地の割合

八千代市の農地は、水田と畑・樹園地の割合が、おおむね半々となっている。県全体と比べて畑の割合が多い。



② 経営耕地面積 (農業経営体) の推移

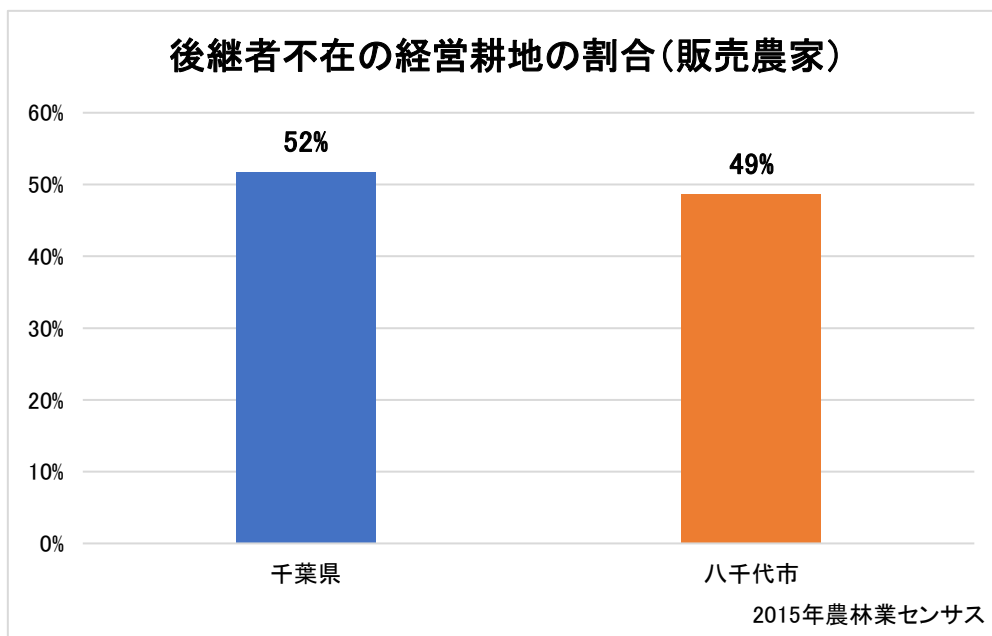
経営耕地面積は、10年間で約100ha減少した。特に、畑・樹園地が79haと大きく減少した。



※ 経営耕地面積とは、所有農地+借りている農地(貸している農地と耕作放棄地は除く)

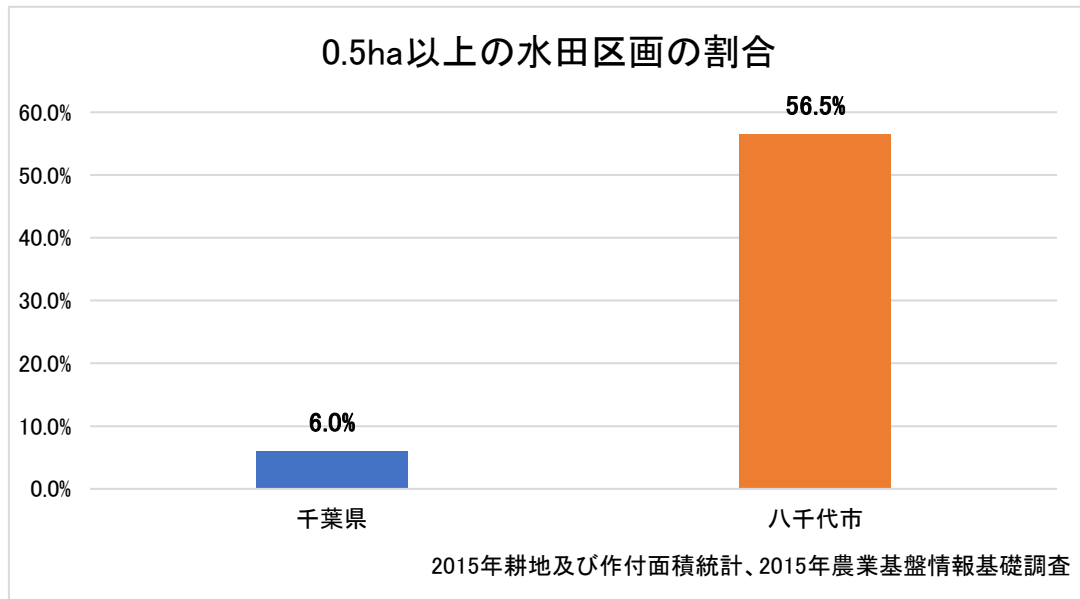
③ 後継者不在の経営耕地の割合

販売農家の経営耕地面積のうち、後継者がいない販売農家の農地の割合は、おおむね半分となっている。県全体より若干、後継者がいない販売農家の農地の割合は少ない。



④-1 田の整備率

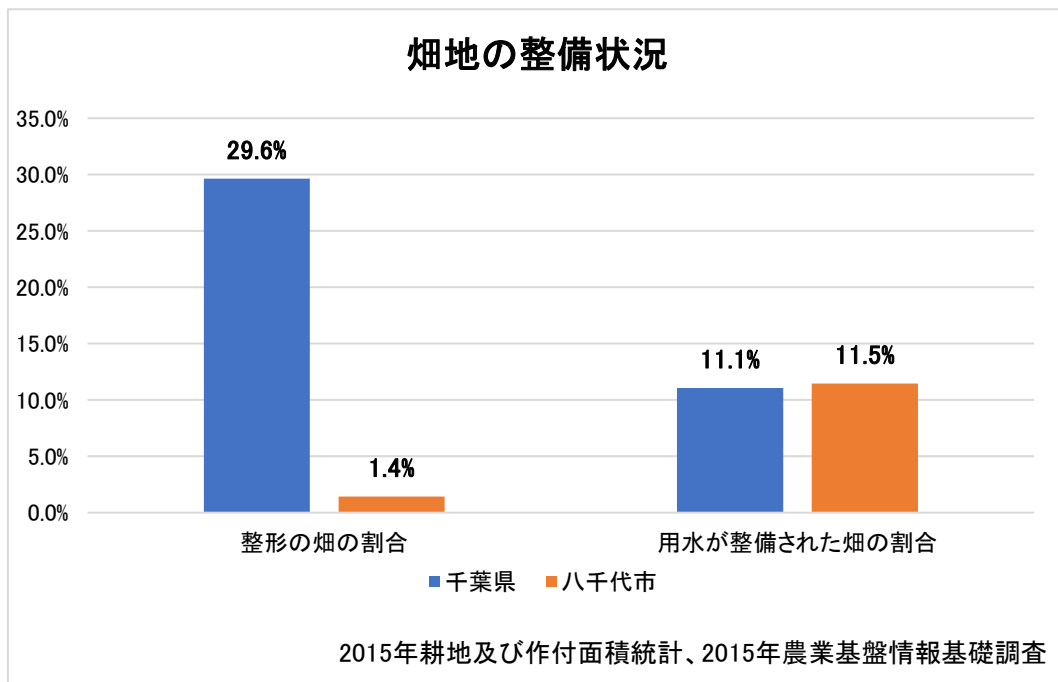
田は、0.5ha以上の区画の割合が県全体と比べて高く、整備が進んでいる。



※0.5ha以上の区画割合=0.5ha以上の区画面積÷田耕地面積より算出。

④-2 畑の整備率

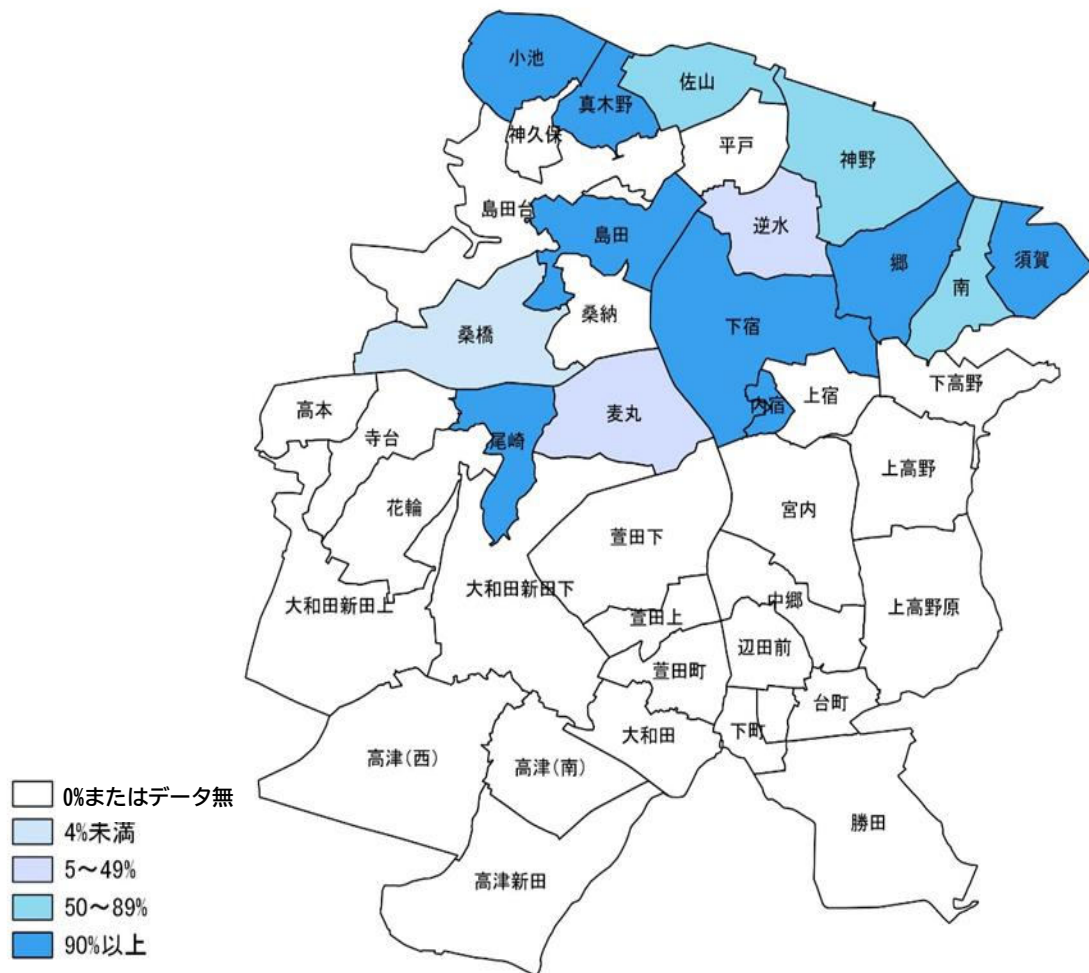
畑地の整備状況は、整形の面積の割合が、千葉県全体に比べて少ない。用水は、千葉県と同程度の整備割合となっている。



※ 整形の畑の割合=整形の畑の面積÷畑耕地面積、用水が整備された畑の割合=畑かん有り(事業により末端施設まで整備済み)面積÷畑耕地面積により算出

(地区別 田の整備状況)

八千代市における田の整備状況 (0.5ha 以上の水田区画の割合)

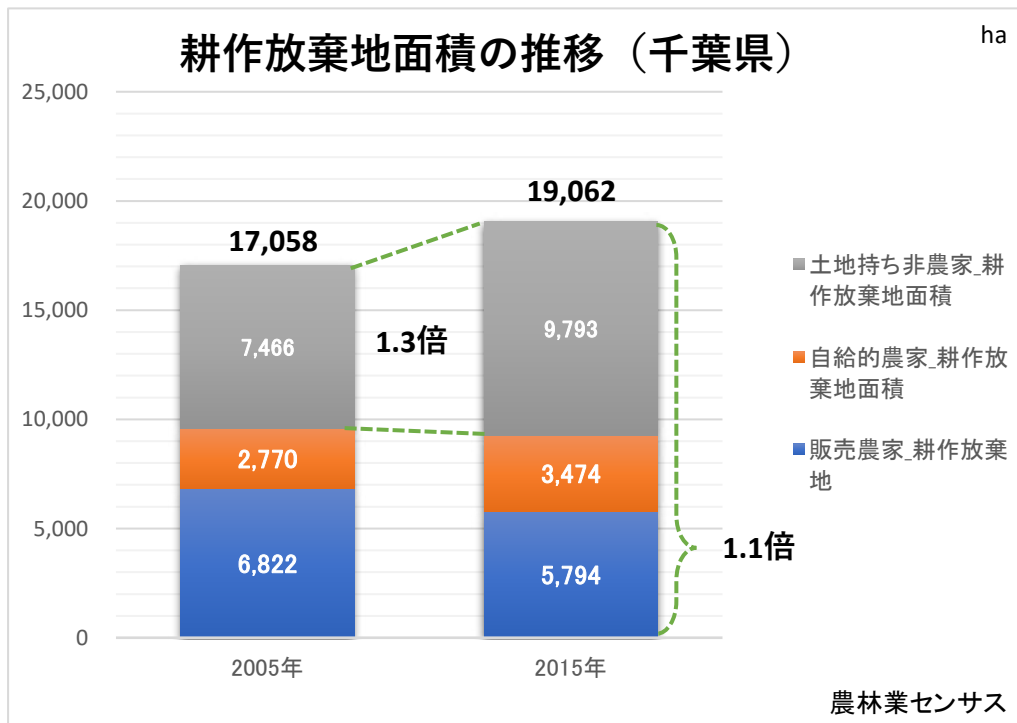
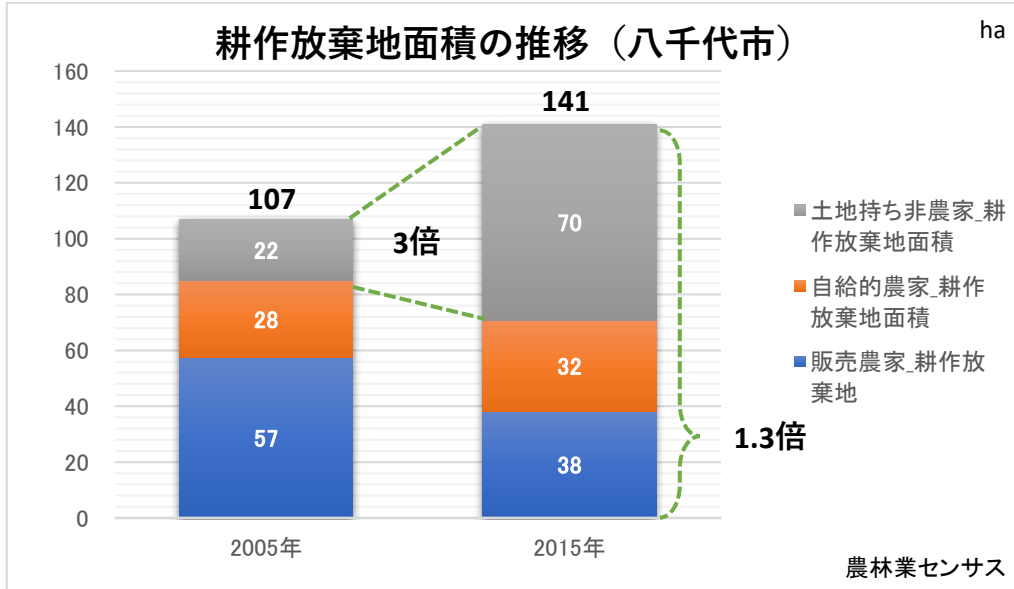


2015年農林業センサス

⑤ 耕作放棄地面積（総農家等）の推移

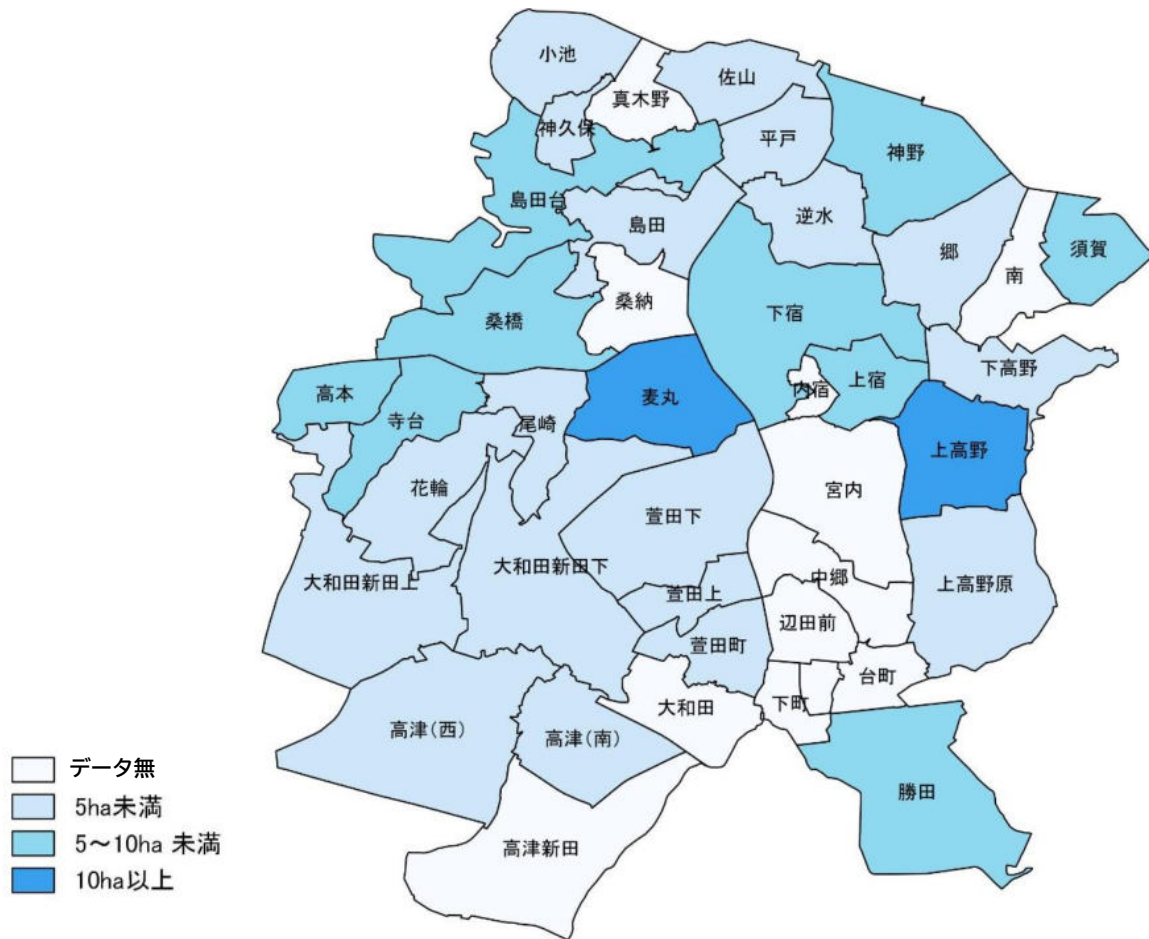
耕作放棄地は、10年間で34ha増加した。販売農家の耕作放棄地が減少しているのに対し、土地持ち非農家の耕作放棄地は3倍以上に増えた。

県全体と比べて、土地持ち非農家の耕作放棄地の増加率、耕作放棄地面積全体の増加率が高い。



(地区別 耕作放棄地面積)

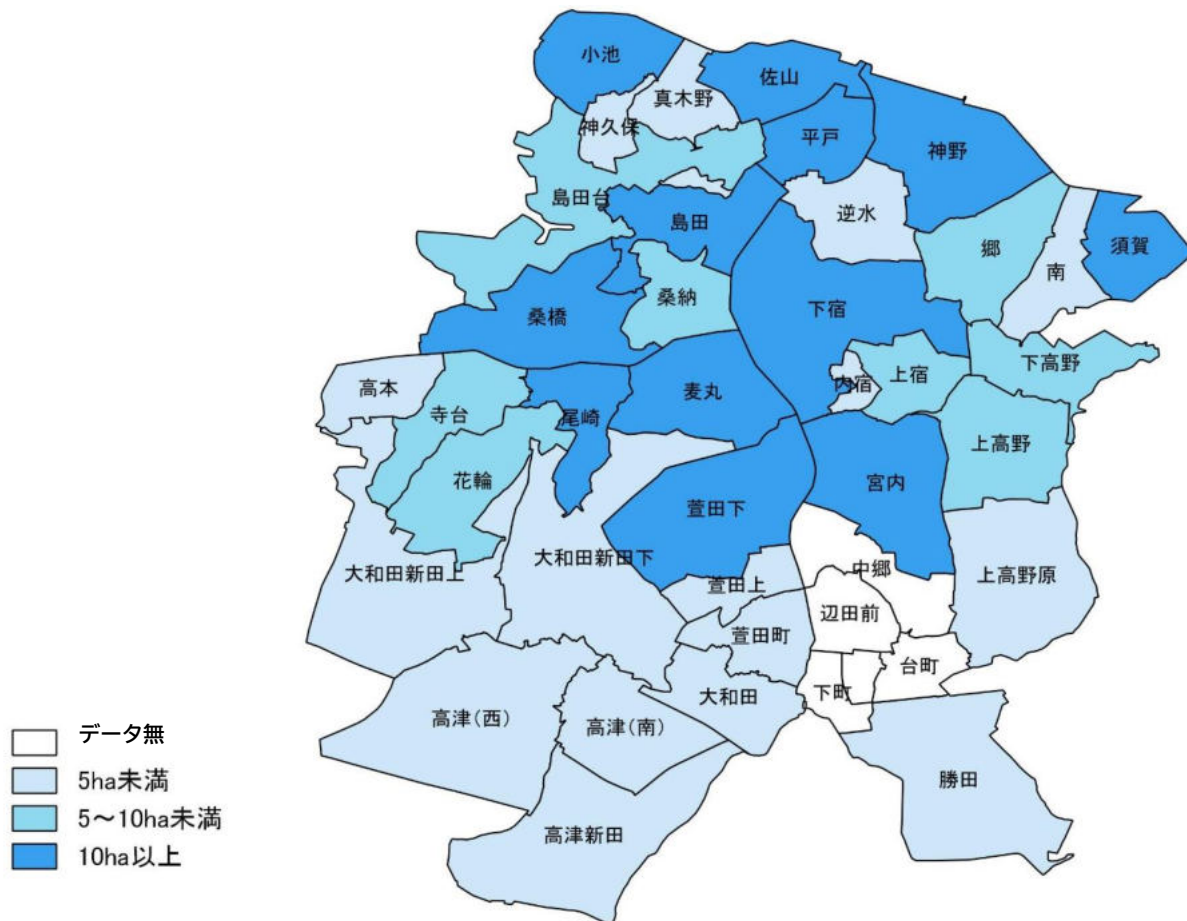
八千代市における耕作放棄地の状況



2015年農林業センサス

(地区別 後継者不在の経営耕地面積)

八千代市における後継者がいない経営耕地面積の状況

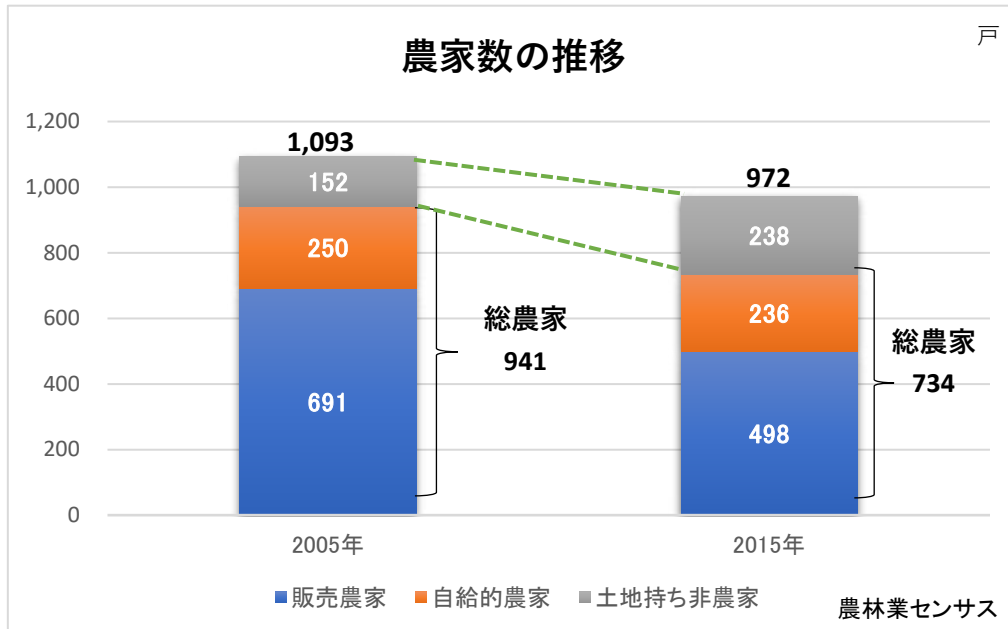


2015年農林業センサス

2 担い手

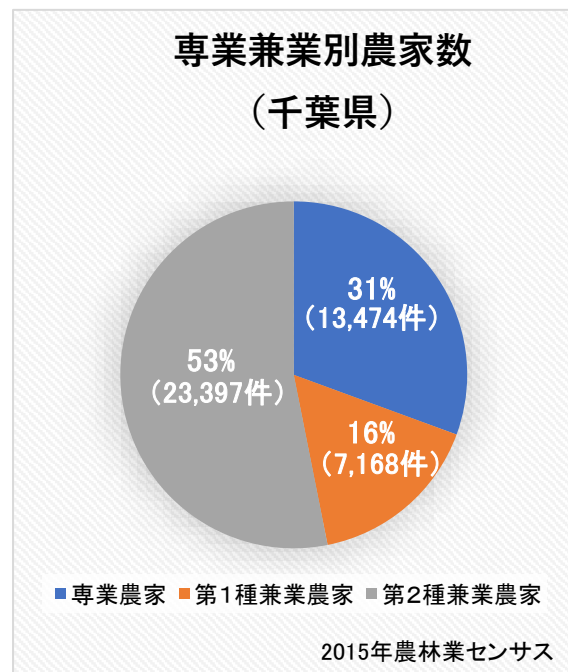
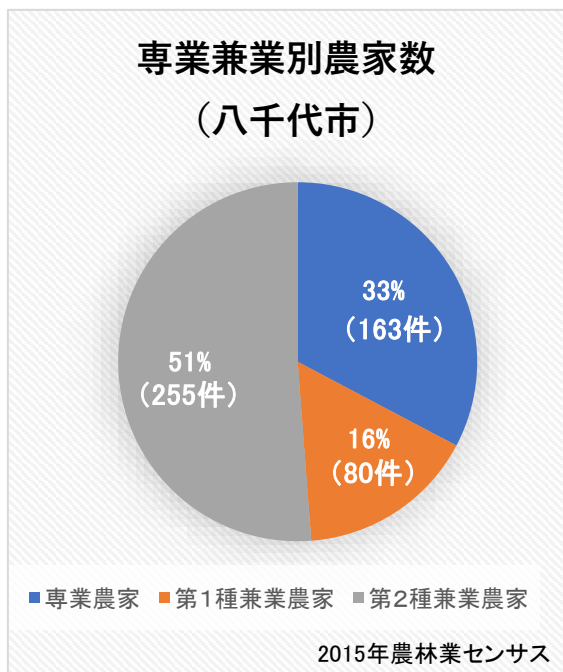
① 総農家等の推移

販売農家と自給的農家、土地持ち非農家を合計した総農家等の人数は、10年間で121人減少した。販売農家が減少し、土地持ち非農家が増えている。



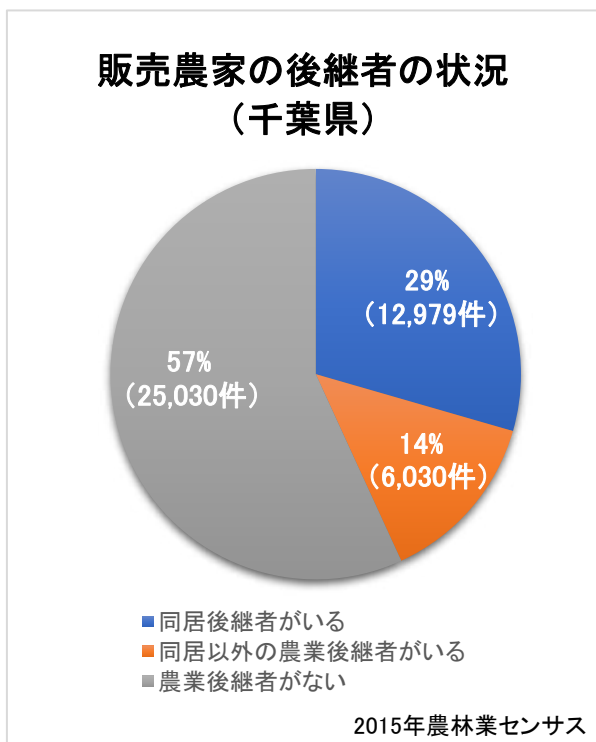
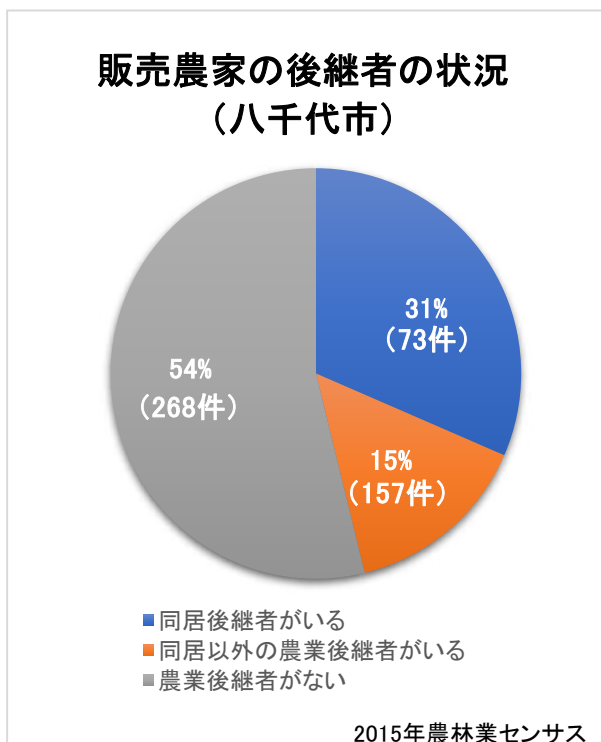
② 専業兼業別農家数

経営形態は、専業農家が3割となっている。



③ 販売農家の後継者の状況

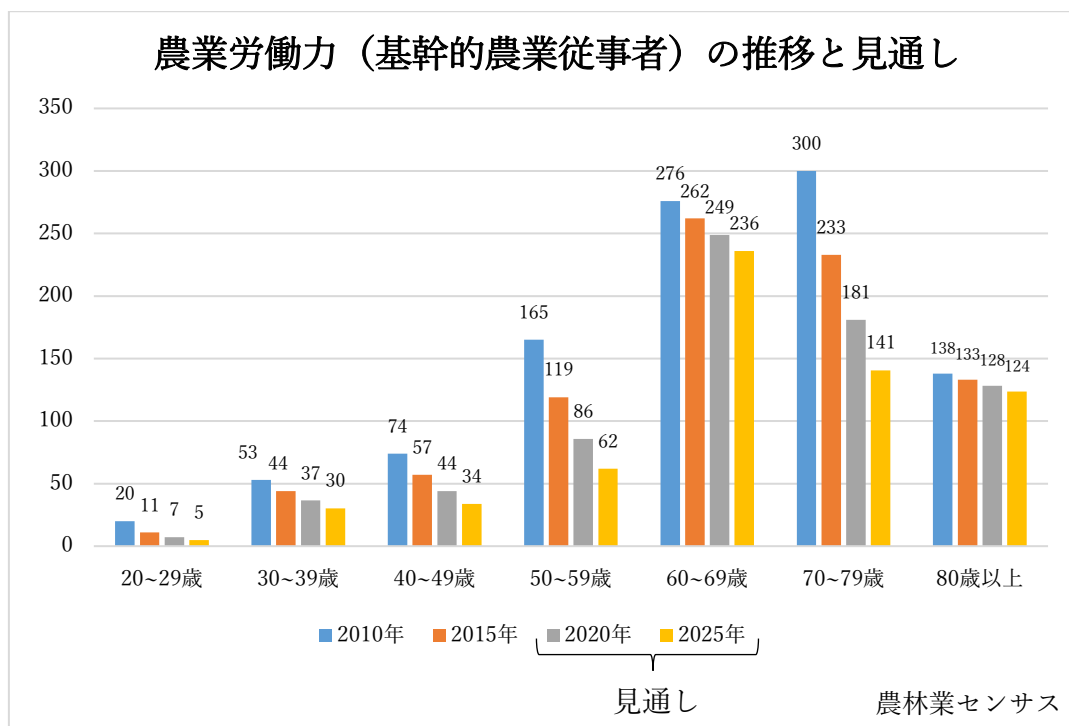
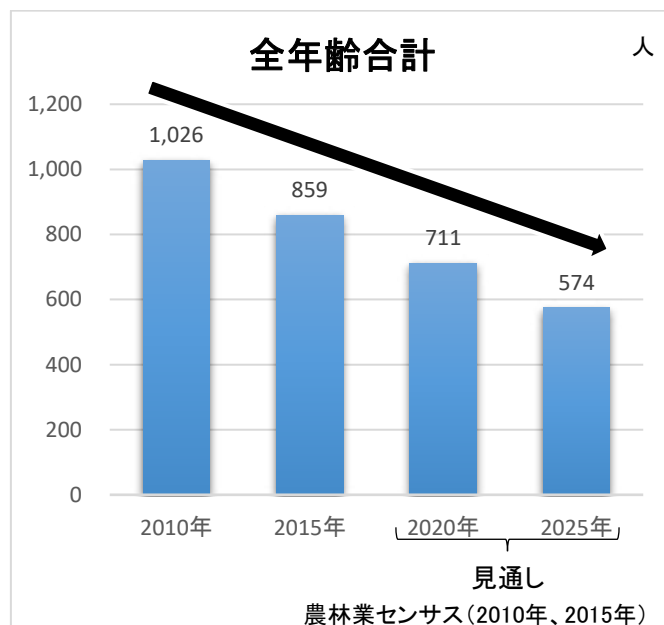
販売農家のうち、農業後継者がいない農家が、半数以上を占める。県全体と比べて、若干、農業後継者を確保していない割合が低い。



④ 農業労働力（基幹的農業従事者）の推移と見通し

農業労働力は、2010年以降の5年間で167人減少した。過去の減少ペースから、2025年には、574人に減少すると推計される。

年齢別では、2010年以降の5年間で、特に50歳代、70歳代が減少した。今後の見通しは、60歳代と80歳代では減少幅が小さく、40歳代、50歳代、70歳代で減少が進むと見込まれる。



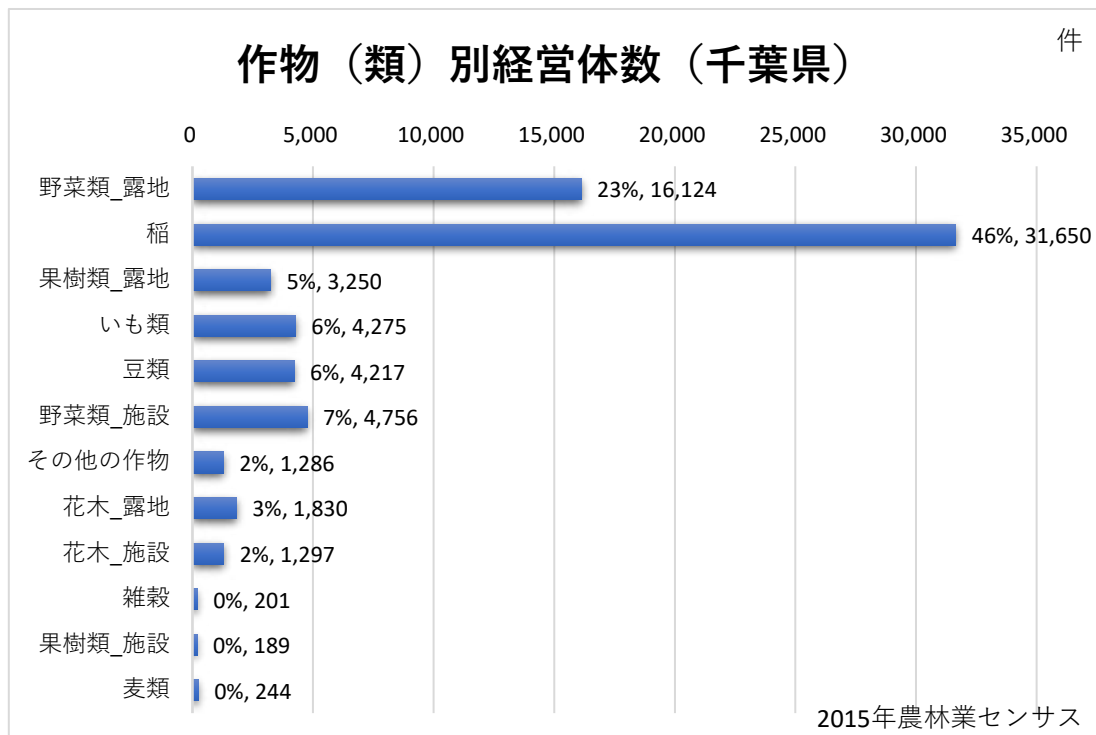
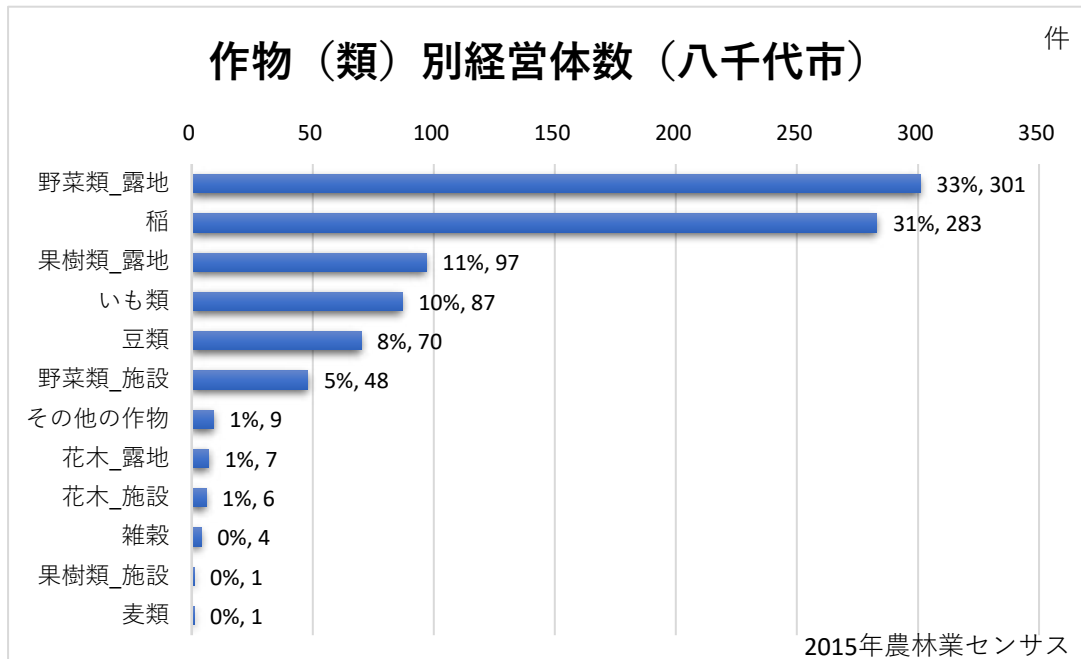
※ 基幹的農業従事者とは、ふだん主に仕事を行っており、仕事の内容が自営農業だけか、自営農業が主な方

※ 推計は、各年代の2010年から2015年の増減率から算出した。最若年層は、2010年時点と同人数（1人）が就農するものとした。

3 生産

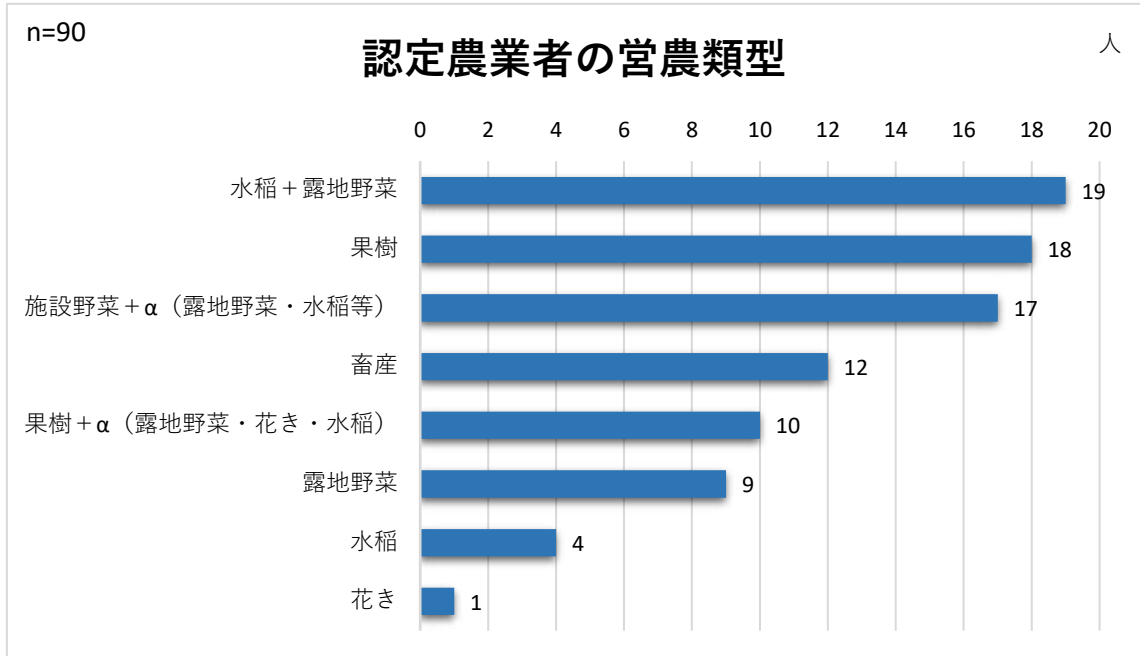
① 作物の類別経営体数

作物の類別経営体数は、露地野菜が 301 件、稲が 283 件、果樹が 97 件となっている。県全体と比べ、露地野菜、果樹類の割合が多い。野菜では、施設栽培の生産者の割合が少ない。



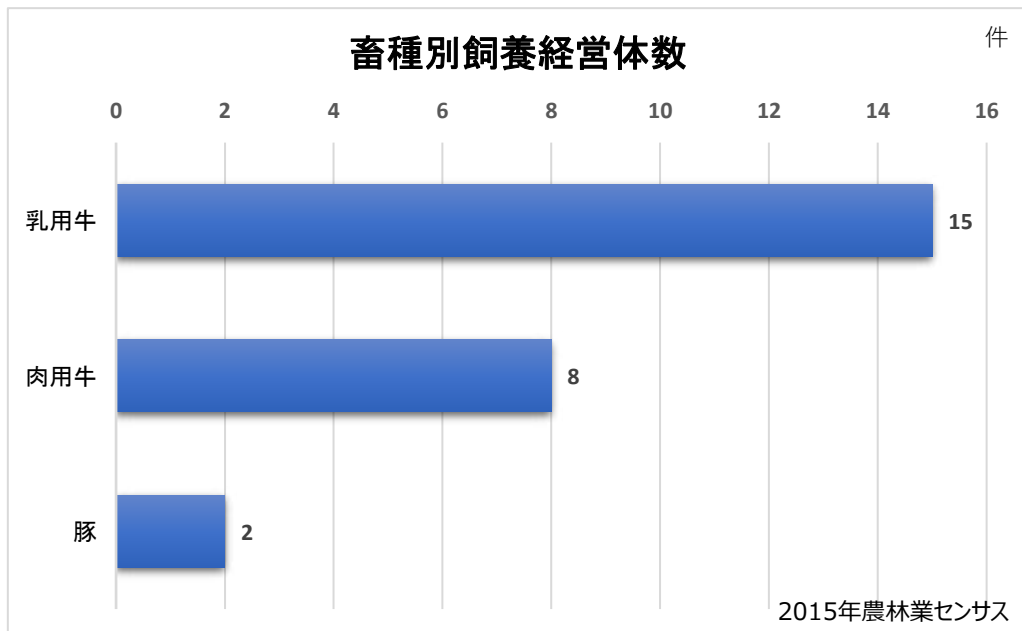
② 認定農業者の営農類型

認定農業者の営農類型は、水稲+露地野菜が19人、果樹のみが18人、施設野菜+α（露地野菜、水稲等）が17人、畜産のみが12人となっている。



③ 畜種別飼養経営体数

畜種別の飼養経営体数は、乳用牛15件、肉用牛8件、豚2件となっている。



4 他市との比較参考資料

項目	千葉県 八千代市	千葉県 柏市	千葉県 芝山町	埼玉県 三郷市	埼玉県 上里町	出典
地域農業の特徴	水稲・露地 野菜・なし	水稲・露地 野菜・施設 園芸・なし・いちご 狩り・直売	水稲・露地 野菜・施設 園芸	葉物・露地 野菜・施設 園芸	露地野菜	
① 世帯数	78,358	175,691	2,453	55,288	11,255	H27国勢調査
② 人口	193,152	413,954	7,431	136,521	30,565	H27国勢調査
③ 総農家数	734	1,410	581	720	767	2015農林業センサス
④ 経営耕地面積 (ha)	726	1,773	943	408	743	2015農林業センサス
⑤ 水田率	51%	59%	48%	58%	48%	2015農林業センサス
⑥ 農業産出額 (千万円)	450	1,030	541	222	529	平成29年度市町村別農業算出額 (推計)
⑦ うち、耕種 (千万円)	350	994	530	218	431	
⑧ うち、畜産 (千万円)	101	36	11	4	98	
⑨ 1ha当り産出額 (万円)	620	581	574	544	712	
⑩ うち、耕種 (万円)	482	561	562	534	580	
⑪ うち、畜産 (万円) ※1経営体あたり産出額	4,040	9,000	1,375	2,000	3,500	

(田整備状況)

⑫ 田耕地面積 (ha)	449	1,220	688	146	708	2018年耕地及び作付面積統計
⑬ 区画面積1.0ha以上の田 (ha)	202	0	0	0	8	2015年農業経営基盤情報基礎調査
⑭ 1.0ha以上整備率	45%	0%	0%	0%	1%	
⑮ 区画面積0.5ha以上の田 (ha)	253	0	0	0	27	2015年農業経営基盤情報基礎調査
⑯ 0.5ha以上整備率	56%	0%	0%	0%	4%	
⑰ 区画面積0.3ha以上の田 (ha)	311	1,213	225	0	437	2015年農業経営基盤情報基礎調査
⑱ 0.3ha以上整備率	69%	99%	33%	0%	62%	

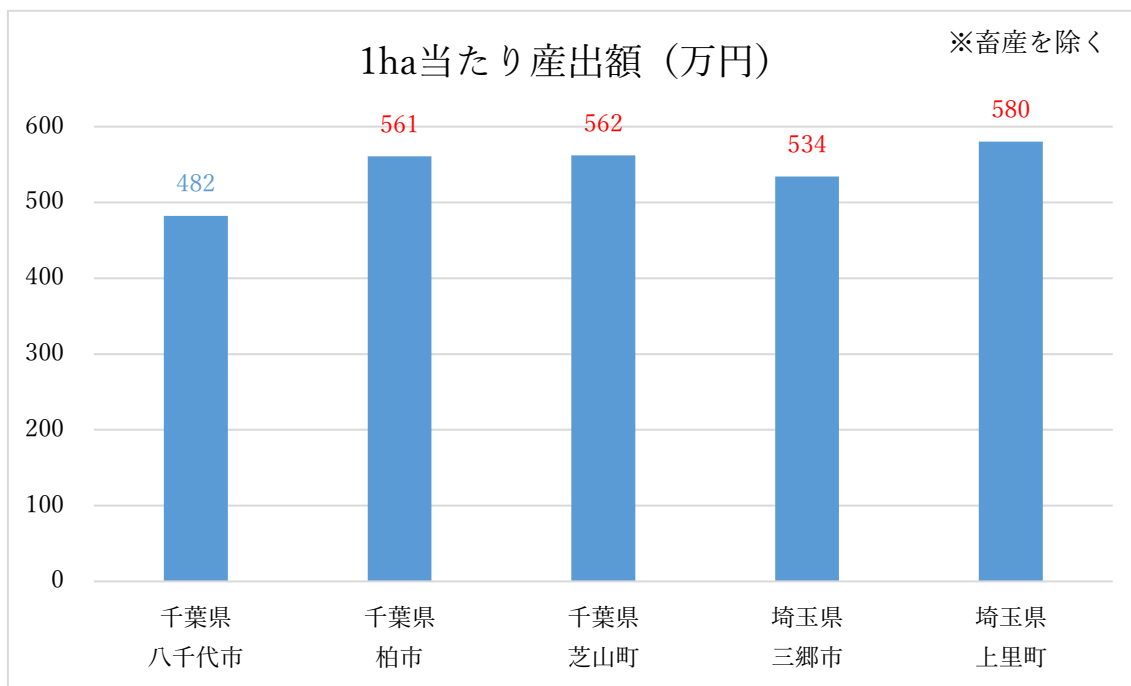
(畑整備状況)

⑲ 畑耕地面積 (ha)	394	1,350	864	174	367	2018年耕地及び作付面積統計
⑳ 畑_整形面積 (ha)	6	356	21	198	425	2015年農業経営基盤情報基礎調査
㉑ 畑整備率	2%	26%	2%	114%	116%	
㉒ 用水_畑かん有り (ha)	48	135	608	0	375	2015年農業経営基盤情報基礎調査
㉓ 畑かん整備率	12%	10%	70%	0%	102%	

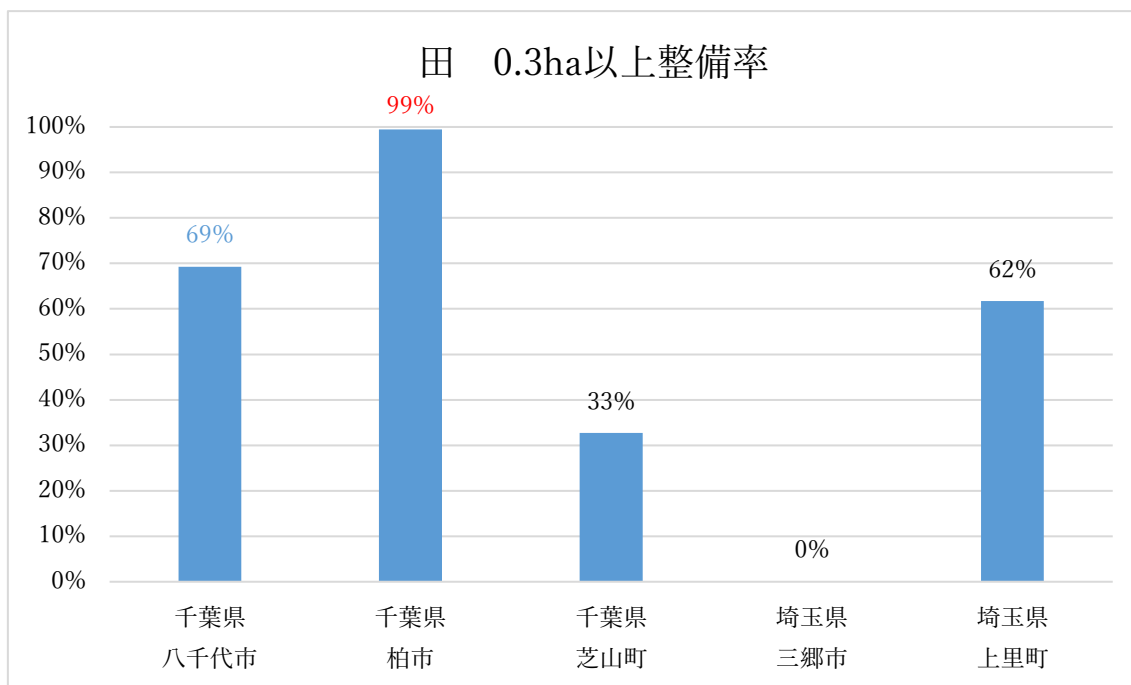
※「市町村別農業産出額 (推計)」は、都道府県別の品目別産出額を、2015年農林業センサス又は当該年産作物統計調査の結果 (作付面積、飼養頭羽数等) により、市町村別に按分して算出。農業産出額とは、農家庭先販売価格の意味。

※畑の整形面積、畑かん有りは事業により末端施設まで用水を整備済みの面積。100%を超えるのは、農地転用、農地荒廃によるもの。

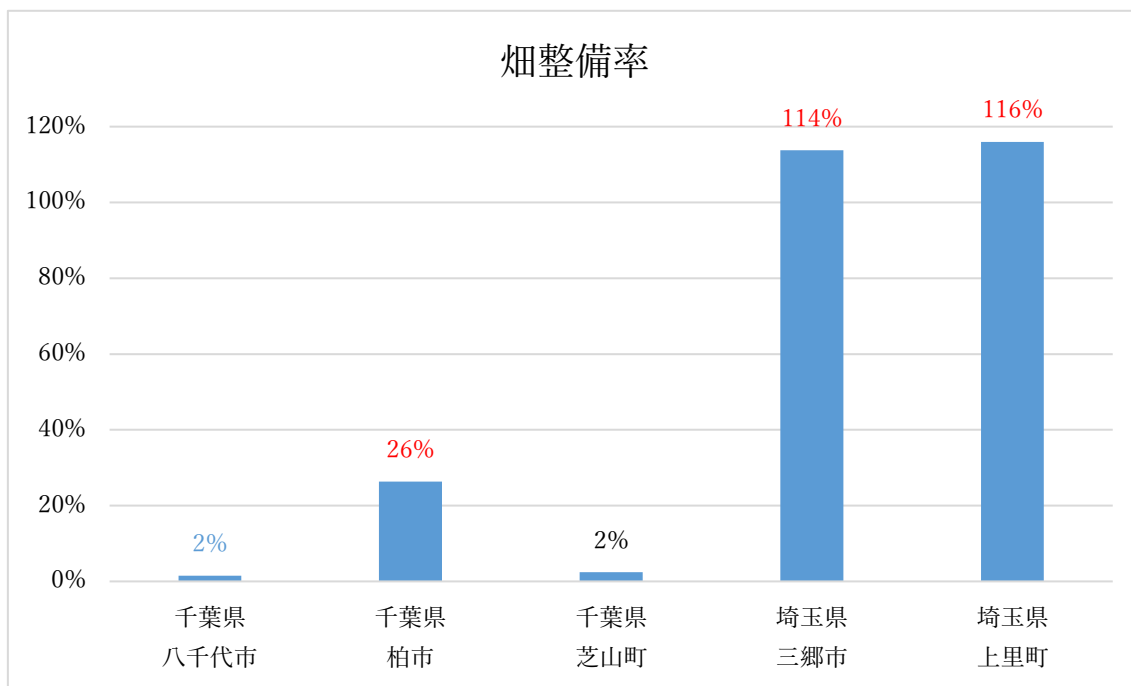
(1ha 当り産出額の比較)



(田の整備率の比較)



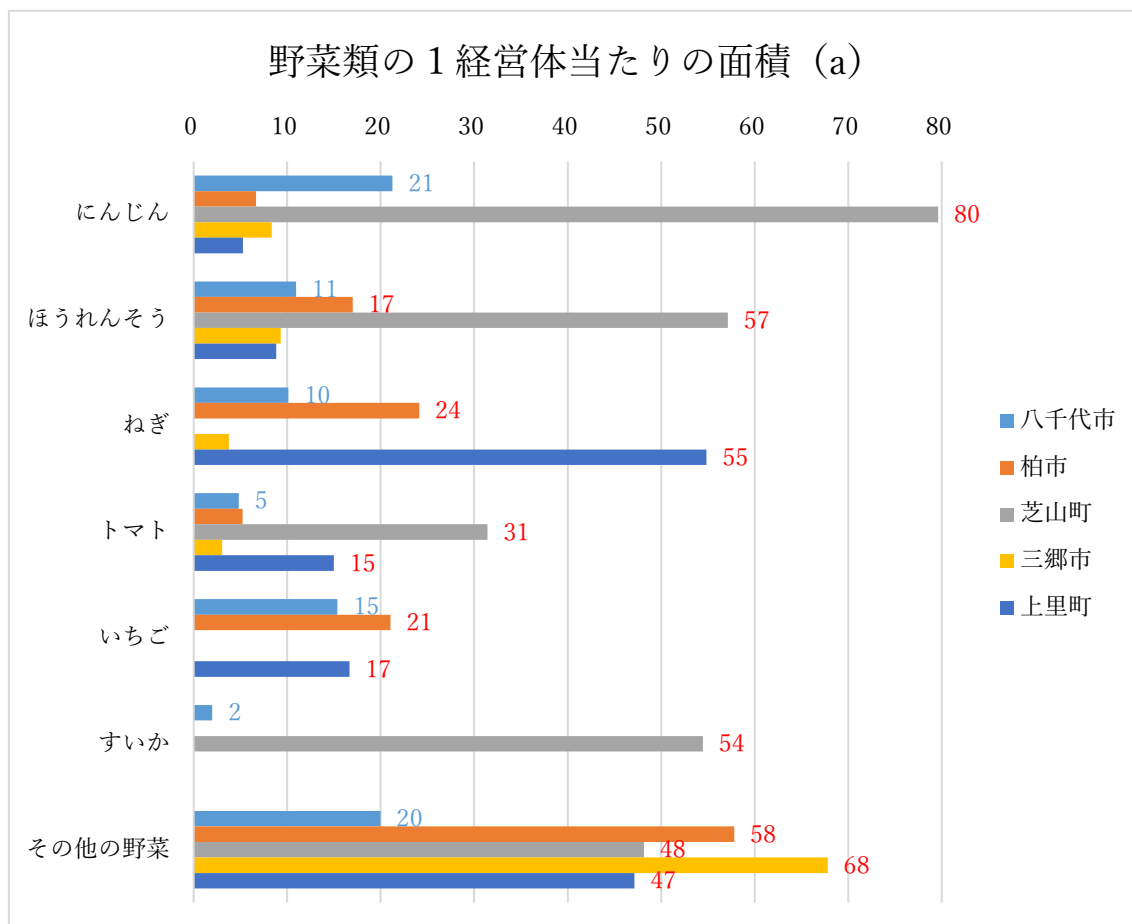
(畑の整備率の比較)



(作物別面積)

	八千代市			柏市			芝山町			三郷市			上里町		
	経営体数	面積	一経営体当たり面積	経営体数	面積	一経営体当たり面積	経営体数	面積	一経営体当たり面積	経営体数	面積	一経営体当たり面積	経営体数	面積	一経営体当たり面積
野菜等/単位	経営体	ha	a	経営体	ha	a	経営体	ha	a	経営体	ha	a	経営体	ha	a
水稲	283	296	105	485	859	177	347	399	115	357	198	55	297	255	86
だいこん	170	17	10	302	45	15	48	10	21	75	3	4	42	X	
にんじん	127	27	21	120	8	7	211	168	80	24	2	8	19	1	5
さといも	166	X		261	X		143	X		28	1	4	18	1	
やまのいも	4	0	0	16	0	0	4	3	75	3	0	0	-	-	
はくさい	154	X		227	12	5	45	X		68	2	3	106	52	49
キャベツ	110	X		177	10	6	26	5	19	59	2	3	83	29	35
ほうれんそう	210	23	11	441	75	17	28	16	57	86	8	9	34	3	9
レタス	30	1	3	63	4	6	18	4	22	24	1	4	18	X	
ねぎ	217	22	10	427	103	24	29	X		80	3	4	124	68	55
たまねぎ	69	X		92	3	3	8	0	0	36	1	3	24	1	4
ブロッコリー	103	X		196	13	7	25	X		51	2	4	118	38	32
きゅうり	137	5	4	232	7	3	18	2	11	75	2	3	62	11	18
なす	144	4	3	236	7	3	25	2	8	66	1	2	36	X	
トマト	124	6	5	191	10	5	70	22	31	66	2	3	40	6	15
ピーマン	68	1	1	96	2	2	10	1	10	21	0	0	9	0	0
いちご	13	2	15	19	4	21	5	X		3	0	0	18	3	17
メロン	6	0	0	12	X		9	2	22	2	X		1	X	
すいか	50	1	2	53	X		101	55	54	9	X		6	0	0
その他の野菜	125	25	20	346	200	58	81	39	48	177	120	68	70	33	47
果実/単位	経営体	ha	a	経営体	ha	a	経営体	ha	a	経営体	ha	a	経営体	ha	a
温州みかん	1	X		6	X		1	X		3	0		-	-	
その他のかんきつ	1	X		4	0	0	1	X		3	0	0	-	-	
りんご	-	-		1	X		-	-		-	-		-	-	
ぶどう	4	X		9	0	0	1	X		2	X		1	X	
日本なし	64	56	88	32	39	122	1	X		-	-		38	X	
西洋なし	2	X		-	-		-	-		1	X		-	-	
もも	1	X		1	X		-	-		-	-		1	X	
すもも	3	0	0	2	X		-	-		1	X		1	X	
おうとう	1	X		1	X		-	-		-	-		-	X	
うめ	10	1	10	20	3	15	-	-		-	-		1	X	
びわ	1	X		4	0	0	-	-		-	-		-	-	
かき	4	0	0	9	1	11	8	2	25	4	0	0	3	0	0
くり	29	7	24	42	8	19	10	2	20	-	-		1	X	
キウイフルーツ	6	1	17	8	1	13	1	X		-	-		2	X	
パインアップル	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	
その他の果樹	4	1	25	15	3	20	3	1	33	2	X		-	-	

(野菜類の1経営体当たりの面積)



千葉県、埼玉県の市町村のうち、経営耕地面積に占める水田の割合が、八千代市と同程度で、面積当たりの農業産出額（耕種）が、八千代市より高い市町村と比較を行った。

その結果、八千代市は、水田の整備率が比較的高いのに対し、畑の整備率は低い。また、野菜類の1経営体当たりの面積は、他市と比較して小さい。